

口腔粘膜疾患、唾液腺疾患、骨・軟骨疾患等における遺伝子構造・遺伝子発解析およびタンパク質機能解析

1. 研究の対象

千葉大学医学部附属病院 歯科・顎・口腔外科にて口腔粘膜疾患、唾液腺疾患、骨・軟骨疾患等の治療を受けられる方。

当院耳鼻咽喉・頭頸部外科で頭頸部癌治療を受けられ、「頭頸部腫瘍における遺伝子・蛋白質動態解析研究」計画に基づき、血液や組織の一部を保存している方。

2. 研究目的・方法

➤ 目的

この研究は、病気の成り立ちを、遺伝子の面から明らかにしようとするものです。病気の発生には多くの遺伝子が関係しており、さらに生活習慣や生活環境など遺伝に関係しない要素が影響をおよぼしています。したがって、その遺伝性を決めている遺伝子を明らかにするために、多くの方にご協力をいただき、いくつもの遺伝子について比較する必要があります。病気に関わる遺伝子が明らかになれば、あるひとが病気になりやすいかどうかということや、どういう仕組みで病気が発症するのかということを明らかにできることが期待できます。さらに、これにより病気の発症を予防したり、最適な治療法を選んだり、新しい治療法を開発したりといったことに発展してゆくことが期待されます。

➤ 方法

千葉大学医学部附属病院 歯科・顎・口腔外科の患者さんに対して、血液を10ml程度または組織の一部等を採取させていただきます。この量の採取は患者さんへの悪影響は通常ありません。この採取は、必要な通常検査の際に行われ、遺伝子検査または検体保存のみの目的では行われません。

採取した血液、組織等からDNA、RNA、タンパク質を抽出し、千葉大学大学院 口腔科学講座において解析させていただきます。またタンパク架橋構造解析については、匿名化のうえ当研究室で抽出したサンプルを用いて、米国ノースカロライナ大学等へ依頼します。標本作成、データ解析を外部機関へ依頼することもあります。

また、当院耳鼻咽喉・頭頸部外科で頭頸部癌治療を既に受けられ、当院で保存している血液や組織の一部を解析させていただくこともあります。

➤ 研究期間

2011年承認後から2025年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

千葉大学医学部附属病院 歯科・顎・口腔外科の患者さんの血液を10ml程度または組織の一部を研究に用います。

当院耳鼻咽喉・頭頸部外科で頭頸部癌治療を既に受けられ、当院で保存している血液や組織の一部を研究に用います。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の提供者等の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

研究責任者：

千葉大学大学院医学研究院 (口腔科学講座) 教授 鵜澤 一弘

〒260-8670 千葉市中央区亥鼻 1-8-1

電話：043-222-7171 内線 5384 (口腔科学講座)